

Ⅲ 調 査 票

<p>県政モニターID番号がご不明の場合</p> <p>はお手数ですが本人確認のため、お名前、生年月日を右側の記載欄にご記入をお願いします。</p> <p>【記載例】 長野 太郎 (昭和22年2月22日)</p>	<p style="text-align: center;">【お願い】</p> <p>アンケート回答の前に県政モニターID番号を左の枠内に記入してください。</p> <hr/> <p style="text-align: center;">記載欄（モニターIDが不明な場合のみ記載して下さい）</p> <table style="width: 100%; border: 1px solid black; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="padding: 10px;">氏</td> <td style="padding: 10px;">名（</td> <td style="padding: 10px;"></td> <td style="padding: 10px;">）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 10px;">生年月日（</td> <td style="padding: 10px;"></td> <td style="padding: 10px;">年</td> <td style="padding: 10px;">月</td> </tr> <tr> <td style="padding: 10px;"></td> <td style="padding: 10px;"></td> <td style="padding: 10px;"></td> <td style="padding: 10px;">日）</td> </tr> </table>	氏	名（		）	生年月日（		年	月				日）
氏	名（		）										
生年月日（		年	月										
			日）										

長野県は、日本で開催される2016年(平成28年)の主要国首脳会議(G8サミット)(以下「サミット」という)の開催地として立候補しています。
サミットは、世界に向けて長野県の素晴らしさを発信する大きなきっかけになり、その誘致が成功するためには、県内の機運を盛り上げることが重要です。
そこで、県民の皆様の認知度等について伺います。

- ① 知っている(聞いたことがある)。 ② 知らない(聞いたことがない)。

- ① 長野県から世界への発信力の強化（知名度アップ）
- ② 地域の活性化と国際交流の促進（地域活性化・国際化）
- ③ 開催後の観光旅行者や宿泊客の増加（誘客対策）
- ④ 運営ノウハウの蓄積による国際会議等誘致の推進（＊M I C Eの推進）
- ⑤ その他（ ）

企業等の会議(Meeting)、企業の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のこと。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

長野県では、本県の貴重な資源である「山」に感謝し、守り育てながら活かしていく機運の醸成を図るため、今年度から、7月第4日曜日を「信州 山の日」、7月15日から8月14日までの1か月間を「信州 山の月間」と定め様々な山に関する取組を行っています。

また、県土の８割を占め、県民共通の財産である森林を守り育てるため、県では、平成20年度から、長野県森林づくり県民税（以下「森林税」）を導入し、手入れの遅れた里山の整備を進めています。

問3～問10までの設問は、「信州 山の日」や「森林税を活用した取組」に関する県民の皆様の意識などについて伺います。

問3 「信州 山の日」の制定を知っていますか。あてはまるものを選んでください。
(○は1つ)

- ① 制定趣旨、期日を知っている。
- ② 制定趣旨は分からないが、期日は知っている。
- ③ 聞いたことがある。
- ④ 知らない。

問4へ
⇒ 問6へ

⇒ 問6へ

問4 問3で①～③に○をした方は、今年度実施した「山」関連事業で良いと思う取組を選んでください。(○はいくつでも)

- ① 7月27日に安曇野市で実施した「信州 山の日」制定記念イベント
- ② 信州の山に関連したきらりと光る活動を行っている方を募集した「信州 山の達人」
- ③ 信州登山案内人と行く親子登山
- ④ 県立図書館、県立歴史館、信濃美術館等で実施した「信州の山」関連企画展
- ⑤ 市町村、団体等が実施した「信州 山の日」関連行事
- ⑥ コンビニエンスストア等で「信州 山の日」の周知用ポスターの掲示
- ⑦ 「信州の山」ポータルサイト(県公式ホームページ)やイベントカレンダーによる山関連行事等の情報発信
- ⑧ 信州応援アイドル「オトメ☆コーポレーション」が「山」に関連した様々な体験を通じて山の魅力をテレビやブログで発信する【オトメ☆の挑戦「信州山ガール」】
- ⑨ 広報誌「ながのけん」夏号(6月配布)での「信州の山」特集記事の掲載
- ⑩ その他()
- ⑪ 特になし

問5 「信州 山の日」の取組を通じて、あなたの「山」に対する関心は変化しましたか。
あてはまるものを選んでください。（○は1つ）

- ① 関心は高まった
- ② どちらかといえば関心は高まった
- ③ 変わらない
- ④ わからない

問6 今後、「信州の山」の魅力を高め、より一層活用していくために、あなたが大切だと思う取組を選んでください。
(○は3つまで。ただし、⑩を選んだ場合は、他の項目は選ばないでください。)

- ① 子どもたちをはじめ多くの人たちが「山」に親しみ、学ぶ機会づくり
- ② 「信州の山」に関する情報発信
- ③ 魅力ある山岳高原の観光地づくり
- ④ 山岳高原への誘客対策
- ⑤ 森林(里山)整備
- ⑥ 野生鳥獣による被害への対策
- ⑦ 登山道・山小屋の整備
- ⑧ 登山の安全対策
- ⑨ その他(具体的に:)
- ⑩ 特になし

問7 長野県では、平成20年度から森林税を導入し、森林を健全な姿で次の世代に引き継ぐため、県民の皆様の御協力のもと、現在までの6年間(H20~H25)で約2万5千ha(諏訪湖18.5個分)の里山の森林整備を進めました。
あなたは、以前から、森林税の名称、税額、使い道についてご存じでしたか。あてはまるものを選んでください。(○は1つ)

- ① 名称、税額を知っており、使い道もよく知っている
- ② 名称、税額を知っており、使い道もある程度知っている
- ③ 名称、税額は知っているが、使い道はよくわからない
- ④ 名称は知っているが、税額や使い道は知らない
- ⑤ 名称、税額、使い道ともに知らない

} 問8へ

⇒ 問9へ

問8 問7で①から④を選ばれた方にお伺いします。
あなたは、森林税の名称、税額、使い道などをどのようにお知りになりましたか。これまでに森林税について、見たり聞いたりしたことがある項目を選んでください。(○はいくつでも)

- ① 広報ながのけん
- ② 新聞記事
- ③ 市町村の広報誌
- ④ リーフレット
- ⑤ 納税通知書
- ⑥ テレビ(ニュース・番組)
- ⑦ テレビ(コマーシャル)
- ⑧ ラジオ・有線放送
- ⑨ 県のホームページ・ブログ
- ⑩ 人伝え(口コミ)
- ⑪ PR用の横断幕・看板など
- ⑫ その他
(具体的に:)

問9 森林税は、現在、以下のような里山の森林づくりに関する取組に活用されています。あなたが森林税の使途として重要だと思う取組を選んでください。
(○は3つまで。ただし、⑫を選んだ場合は、他の項目を選択しないでください。)

＜県が支援等を行う事業＞

- ① 手入れの遅れている森林の間伐
- ② 森林整備を行うために必要な森林所有者の同意を得る作業
- ③ 森林管理から木材の出荷・利活用にわたる知識と技術を有する人材の養成
- ④ 地域の木材の利用を促進する取組
- ⑤ 森林や木材について学ぶ活動(木育活動)への支援
- ⑥ 企業等の社会貢献活動による森林づくりを通じた地域との交流促進
- ⑦ 間伐等の温暖化防止活動に対する貢献度を評価する取組

＜市町村が行う事業＞

- ⑧ 市町村が独自に行う森林づくりの取組に対する支援
- ⑨ 市町村が森林内の水源地及び水源林の管理を図るための土地等の取得支援

＜森林税の評価・広報＞

- ⑩ 県民の代表が森林税の使途や成果の評価を実施すること
- ⑪ 森林づくりに関する取組を理解していただくための広報の実施

＜上記以外＞

- ⑫ 大切な取組はない

問10 あなたは、森林税を活用した様々な取組を通じて、長野県の森林に対する関心は変化しましたか。あてはまるものを選んでください。(○は1つ)

- ① 関心は高まった
- ② どちらかといえば関心は高まった
- ③ 変わらない
- ④ どちらかといえば関心が低くなった
- ⑤ 関心が低くなった
- ⑥ わからない

【「長野県強靱化計画」について】

国では、東日本大震災等の大規模災害の教訓を踏まえ、人命の保護や被害の最小化、そして早く元の生活に戻ることを目的とした「国土強靱化基本計画」を26年6月に策定しました。

この計画は、「家が壊れることによる多くの死傷者の発生」といった「起きてはならない最悪の事態」を多数想定し、住宅の耐震化の推進などの対策をすることにより、災害が発生しても致命的な被害を負わず、速やかに復興する社会を目指し、災害等に備えた強靱な国づくりを進めるものです。

長野県においても国の方針を踏まえ、「長野県強靱化計画」を平成27年度中を目途に策定を目指しています。今回のアンケートは、その計画の基本的な方向性の参考とさせていただくものです。

問11 今後起こりうる大規模自然災害として、あなたが脅威に感じる自然災害を選んでください。（〇は3つまで）

- ① 巨大地震(南海トラフ地震や東海地震などの津波を伴う地震)
- ② 巨大地震(断層地震)
- ③ 首都直下地震
- ④ 火山の噴火
- ⑤ 土砂災害
- ⑥ 豪雨災害
- ⑦ 豪雪災害
- ⑧ その他()

問12 大規模自然災害に事前に備えるべき目標として、優先度が高いと思われるものを選んでください。（〇は2つまで）

- ① 人命の保護が最大限図られること
- ② 救助・救急、医療活動等が迅速に行われること
- ③ 必要最低限の行政機能が確保されること
- ④ 必要最低限の情報通信機能が確保されること
- ⑤ 経済活動が停滞しないこと
- ⑥ 必要最低限のライフライン(電気・ガス・上下水道・燃料・交通ネットワーク等)が確保されること
- ⑦ 二次災害が発生しないこと
- ⑧ 被災後の迅速な再建・回復の条件や体制を整備すること

問13 事前に備える対策として優先度が高いと思われるものを選んでください。
(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| ① 個人住宅の耐震化 | ⑨ 備蓄 |
| ② 公共施設の耐震化・整備
(避難所・医療施設・行政機関) | ⑩ 地域コミュニティ(自主防衛組織)の
防災力の強化 |
| ③ 道路等インフラ・物流機能の
耐災害性の強化 | ⑪ 災害ボランティアの育成・連携 |
| ④ 情報提供・情報収集機能の
多様化・迅速化 | ⑫ 救助・救急活動能力の向上 |
| ⑤ 住民参加型の実践的な防災訓練 | ⑬ 自然環境の保全・再生 |
| ⑥ 県民への意識啓発・防災教育 | ⑭ 民間企業の災害時の業務継続体制の確立 |
| ⑦ 行政機関の連携体制の整備 | ⑮ その他() |
| ⑧ 災害予知等に関する研究・災害に強い新技術の開発 | |

問14 南海トラフ巨大地震等の大地震が起こった場合、心配することを選んでください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| ① 堤防の決壊、浸水 | ⑩ 家族の安否の確認ができなくなること |
| ② 土砂崩れ、がけ崩れ | ⑪ 企業の生産活動の停止 |
| ③ 地割れ、陥没 | ⑫ 治安の混乱 |
| ④ 液状化現象 | ⑬ 食料・飲料水、燃料、日用品などの確保が
困難になること |
| ⑤ 火災の発生 | ⑭ 電気、水道、ガスの供給停止 |
| ⑥ ガスなどの危険物の爆発 | ⑮ 原子力発電所事故 |
| ⑦ 建物の倒壊・損壊 | ⑯ 避難所生活 |
| ⑧ タンスなどの家具類の転倒 | ⑰ その他() |
| ⑨ 外出先・勤務先から帰宅することが
できなくなること | ⑱ 分からない |

問15 火山の噴火が起こった場合、心配することを選んでください。
(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| ① 噴石の飛散 | ⑩ 観光業の長期停滞 |
| ② 溶岩流の発生 | ⑪ 食料・飲料水、燃料、日用品などの確保が困難になること |
| ③ 火砕流の発生 | ⑫ 電気、水道、ガスの供給力低下 |
| ④ 大量の降灰の発生 | ⑬ 避難所生活 |
| ⑤ 降灰後の土石流の発生 | ⑭ 降灰による健康被害の発生 |
| ⑥ 火災の発生 | ⑮ 農作物が収穫できなくなること |
| ⑦ 建物の倒壊・損壊・焼失・埋没 | ⑯ 森林の消失・枯死、生態系の破壊 |
| ⑧ 外出先・勤務先から帰宅することができなくなること | ⑰ その他() |
| ⑨ 家族の安否の確認ができなくなること | ⑱ 分からない |

問16 災害情報の入手先として利用する機会が多いものを選んでください。
(○は2つまで)

- | | |
|--------------|---------------|
| ① テレビ | ⑥ ツイッター等のSNS |
| ② ラジオ | ⑦ 市町村の登録制メール |
| ③ 県のホームページ | ⑧ 友人・知人からのメール |
| ④ 市町村のホームページ | ⑨ 防災行政無線 |
| ⑤ その他のホームページ | ⑩ その他() |

問17 災害発生時及び発生後に欲しい情報を選んでください。
(○は3つまで)

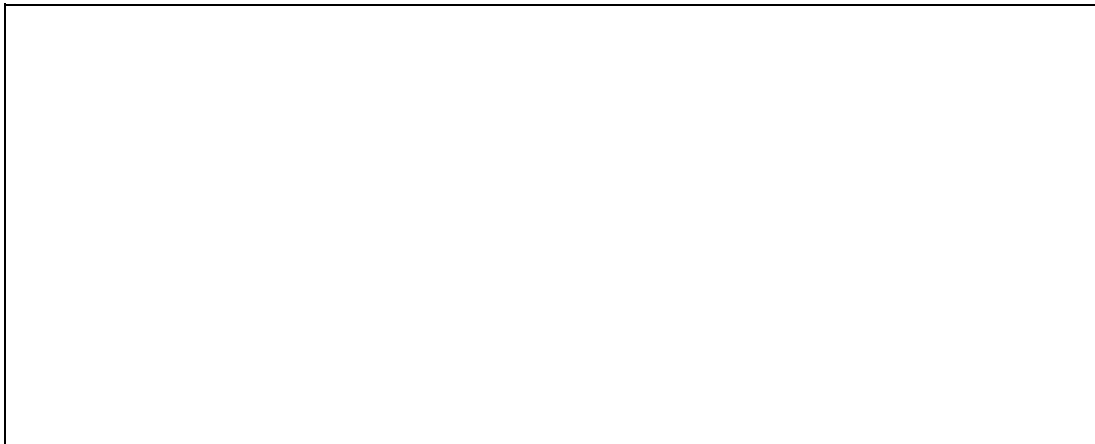
- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| ① 道路等の今後の復旧見通し | ⑦ ゴミ収集の情報 |
| ② 現在の道路情報 | ⑧ 損壊した家屋等の保証(保険の適用など) |
| ③ 現在の公共交通機関の運行情報や復旧の見通し | ⑨ ボランティアの派遣や募集に関する情報 |
| ④ 医療機関の診療時間などの情報 | ⑩ 県の応急対策全般に関する情報 |
| ⑤ スーパーマーケット等の営業情報(商品の入荷情報を含む) | ⑪ 各種の相談窓口(連絡先含む)に関する情報 |
| ⑥ 学校の休校などの情報 | ⑫ その他
〔具体的に〕 |

問18 あなたが考える大規模自然災害における最悪の事態とは何ですか。自由に記述してください。

*** 記載例**

①長期間にわたる物流、流通機能等の停止

②地震、土砂災害等による死傷者の発生



問19 問18で記述した最悪の事態に対し、あなたが行っている（行いたい）対策は何ですか。自由に記述してください。

*** 記載例**（問18に対する対策）

①食料、水、乾電池等の備蓄

②避難経路の確認による安全の確保

